

第26回 大分市サッカー協会会長杯社会人選手権大会

競技細則

1. [競技方法]

- 1) 日本サッカー協会制定の競技規則に準ずる。
- 2) 本大会は、予選リーグ⇒決勝トーナメント方式での実施とする。
- 3) 県リーグ1部・2部（最上位）のチームからシード（優先4枠）とする。
- 4) 競技時間は70分（休憩10分）とする。
- 5) 予選リーグについて、勝敗が決しない場合はPK方式で勝敗を決定する。
- 6) 予選リーグでの順位の設定は勝点制とし、勝ち3 PK勝ち2 PK負け1 負け0とする。
勝ち点が同点の場合は次の順で決定する。①得失点差 ②総得点 ③当該チームの結果
予選リーグの上位2チームが決勝トーナメントへ進出とする。
決勝トーナメントでは、勝敗が決しない場合はPK方式で次回戦進出を決定する。但し、決勝戦は前後半10分の延長戦を行い、尚決しない場合はPK方式とする。
- 7) 参加チームは試合開始30分前に、メンバー表・選手証を会場担当に提出すること。参加登録をしていない選手および選手証の確認ができない選手は出場を認めない。
- 8) 棄権等試合が成立しなかった場合は、不戦勝 5-0 不戦敗（棄権したチーム）とする。
- 9) 選手の交替は事前に提出された交替要員の中から5名までとする。
- 10) 外国籍選手登録は5名までとし、同時に出場できる選手は3名までとする。ただし、準加盟チームについてはこの限りではない。

2. [警告・退場]

- 1) 警告・退場者は運営委員会で管理する。
- 2) 累積された警告が2回となった選手は、自動的に直近1試合の出場を停止する。
- 3) 退場処分を受けた選手は、直近1試合の出場を停止し、規律委員会でその後の処分を決定する。

3. [ユニフォーム]

- 1) ユニフォームは、正副2着を会場に持参すること。色は黒を避け（審判と重なるため）、正副必ず色違いで相対色にすること。フィールドプレーヤーとゴールキーパーにおいても色が重ならないこと。レプリカ・ビブスは認めない。正副のユニフォームが無い場合は不戦敗（0-5）とする。
- 2) 対戦チームの色が同色の場合は審判団と両チームで協議し決定する。なお決まらない場合はコイントスにて決定する。この決定に従わないチームは不戦敗（0-5）とする。

4. [審判]

- 1) 審判は参加チームの帯同審判員による相互審判とし、主審1名、副審2名、第4審1名でおこなうこと。但し、準決勝戦以降については協会より派遣する。
- 2) 試合開始前の選手証確認は、審判団でおこなうこと。
- 3) 第4審は、主審のサポート（得点者および警告・退場者の確認等）・選手交代手続き・交代選手の選手証・用具確認、予備ボールの管理等をおこなうこと。
- 4) 帯同審判員は必ず4級審判員以上の有資格者でなければならない。ただし、第4審については有資格者以外でも認める。
- 5) 主審・副審は必ず審判服（シャツ・パンツ・ストッキング）を着用すること。第4審はジャージ（ユニフォームと色が重ならないこと）でも認める。主審は、ランニングタイム用（ストップウォッチ機能

付)の時計を必ず使用すること。また、ホイッスル、フラッグ、カード(警告・退場)は、各チームで用意すること。

6) 審判団は、試合開始30分前までに必ず集合すること。

5. [罰則]

1) 会場担当および割当て審判の不履行、試合放棄等に対する罰則を次のように課す。

会場担当不履行 \10,000-

試合放棄1試合 \10,000-

審判放棄1試合 主審 \5,000- 副審(1人) \2,500-

審判服未着用 主審 \5,000- 副審(1人) \2,500-

審判用具未使用 主審 \5,000- 副審(1人) \2,500-